

長崎命の木キリスト教会祈祷レター

ハレルヤ!! わたしたちの教会の主人であられ、頭であられるイエスキリストの御名を賛美します。

いつも日本宣教に向けての情熱で祈ってくださり、仕えてくださり感謝します。お陰様でこの地に希望が一層増して、明るくなっていくことを信じ感謝します。コロナ挨拶が今は基本になったような気がします。すべてに平安で、いつも霊肉共に健康であるようにお祈りいたします。ここ長崎は今まで主の恵みで守られる中で過ごしています。しかし最近周辺にコロナ陽性者が出ています。聖徒の家族の中にもかかってから治った方もいれば、子供がかかって治ったケースもありました。毎週一緒に集まって礼拝をささげ、食事をし、交わりが持続され感謝でしたが、これからも持続されるように祈るとともにお祈りを願います。何よりもこのような中でも心配や恐れる心より、平安な日常を過ごさせてくださる主に感謝します。

今年は祈りで満たされる教会となる恵みを求めて、年末年始元旦断食祈祷会を持って新年を迎えました。去年 10 周年礼拝をささげながら、今までの歩みを振り返ってみました。本当に主の恵みでここまで歩んで来たと言えない多くのことがあったことを見ました。それで最近コロナや工事などで鈍くなった伝道と養育により力を入れるように恵みを求め祈っている時に、教会が伝道の最適の場所だと言う心が与えられ、兄弟姉妹と一緒にしていた土曜伝道会を生かし土曜伝道カフェを始めました。教会の前を通る人々を対象に声をかけて、すぐ教会に連れて来てお茶を飲みながら対話をするのです。大人から子供に至るまで多様な対象に自然に会えて、教会にまで入ってくる人、そのうち礼拝に来た人もいます。礼拝



に続けて来る人もいて感謝しています。伝道は主が本当に喜ばれる使役で、私たちの心と霊が生かされる恵みの働きであることを改めて感じます。



去る年の後半から何人かの使役者と共にキャンパス伝道をしようと提案し、始めて恵みの中で進行していることに感謝します。ズームで会って恵みの分かち合いをして、祈り課題を分かち合い、使役地に行きます。そして午後もう一度会って、会った魂や出来事を分かち合い祈って終わる形ですが、魂に会えて導かれる、大きな恵みがあることに気づきます。伝道に対する心も増し、一緒にするのでもっとシナジー効果もあると思い皆にも薦めたい霊的運動だという思いもしました。

こども英語礼拝を始めて、土曜日と主日に進行しています。子供たちが幼い時から聖書的価値観と聖書的世界観を持って成長することを祈りながら始め、聖書的価値観を持った次世代指導者とし

こども英語礼拝を始めて、土曜日と主日に進行しています。子供たちが幼い時から聖書的価値観と聖書的世界観を持って成長することを祈りながら始め、聖書的価値観を持った次世代指導者とし

て立てられることを祈っています。ジョンチャールども英語聖書礼拝教材を持ってしますが、子供たちがとても喜んでやっていて、絵を見ながら英語で話したり暗誦したりするのを見ると不思議に思いながらも楽しいです。特に日本では英語に関する関心も多いので、日本人の子供たちがたくさん繋がり日本の未来を担って行く霊的指導者が立てられて行くように祈ります。



最近、長男主用君の中学校入試日程と主日が重なり困難でしたが、祈りながら導きを求めたとき、主が真実に答えてくださり学校の校長先生や教頭先生が教会にまで来て話し合い、信仰に対する話をしました。その方々も理解はしているものの今までそういった前例がない故にどうすればいいか悩みがあるとされました。そのような前例を作ってくださいようお願いして、完全ではないけれど主日礼拝が終わって、午後から試験を受けるように道が開かれました。また合格手続き日程も主日で、親と一緒に参加しないといけないけどその日程も変更してもらって感謝でした。主の恵みです。日本には主日に行事が多く、信仰者たちも主日を守れない状況が相次いでいます。そのうち、一番弱い被害者が子供たちです。これからこういった制度が一つ一つ変わるように祈ります。

教会がこの地域に立てられながら多くの霊的責任を感じます。教会を通して聖なる影響力がこの地に流れていくようにお祈りお願いします。

祈り課題を分かち合います。

- 1.教会を通じて救われる魂が日々増し加えられるように。
- 2.子供たちが英語聖書礼拝に導かれ、聖書的価値観を持った霊的指導者として立てられるように。
- 3.教会を通して聖なる影響力が流れて、主が統治される御業が起こされるように。
- 4.主の僕と聖徒が聖霊充滿で健康で、聖霊の中で一つとなり、体となる教会になるように。



いつも平安で健康であることをお祈りいたします。

長崎で流された主の涙を見ながら、
姜成勳/徐允美宣教師(主用、主雨、主山)